

商工中金の概要

(2026年3月31日現在)

▶ 名称

株式会社 商工組合中央金庫(略称／商工中金)
(2008年10月1日 株式会社化)

▶ 会社成立の年月日

1936年10月8日

▶ 目的

株式会社商工組合中央金庫は、その完全民営化の実現に向けて経営の自主性を確保しつつ、中小企業等協同組合その他主として中小規模の事業者を構成員とする団体およびその構成員に対する金融の円滑化を図るために必要な業務を営むことを目的とする株式会社とする。

▶ 業務開始

1936年12月10日

▶ 資本金

2,186億円

▶ 資金量

預金 6兆7,928億円
譲渡性預金 326億円
債券 3兆1,287億円

▶ 貸出金

9兆7,435億円

▶ 店舗等

国内103／海外5

▶ 社員数

3,389人

▶ 格付

	R&I	JCR	Moody's
長期	AA ⁻ (ネガティブ)	AA (安定的)	A2 (安定的)

▶ 業務内容

1. 融資業務	設備資金や長期運転資金をはじめ、当座貸越などの短期運転資金まで、中小企業の皆さまが事業のために必要とする資金に対して幅広い融資を行っています。 中小企業の皆さまの多様化する資金調達ニーズにお応えするため、サステナブルファイナンス、シンジケートローン、ストラクチャードファイナンス等の金融手法の高度化に取り組んでいます。
2. 預金・為替業務	①預金 当座預金、普通預金、通知預金、定期預金、別段預金、非居住者円預金および外貨預金を取り扱っています。 ②譲渡性預金 譲渡可能な預金を取り扱っています。 ③為替 内国為替および外国為替を取り扱っています。
3. 債券業務	中小企業の皆さまに安定した資金をご提供するため、金融債である商工債を発行して資金を調達しています。
4. 資金証券業務	商工中金全体の資金調達・運用を効率的に行うことを目的として、国内外の金融市場でマーケット業務に取り組んでいます。
5. 国際業務	中小企業の皆さまの事業活動を支援する総合金融機関として、外国送金、輸出入に関する業務を行うとともに、海外進出にかかわる支援、海外現地法人への融資などあらゆる海外取引に積極的に取り組んでいます。
6. その他	・金利、通貨などのデリバティブ取引 ・エクイティファイナンス及びM&A・事業承継に関する業務 ・経営情報の提供 ・中金会・ユース会の運営支援 ・マーケット調査・分析・営業企画 ・その他、上記に付帯又は関連する業務 など

商工中金に関する情報は、インターネットのホームページでも、ご紹介しています。

本誌は、株式会社商工組合中央金庫法第53条に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務および財産の状況に関する説明書類）です。



商工中金ホームページ
<https://www.shokochukin.co.jp/>



YouTube「商工中金公式チャンネル」
<https://www.youtube.com/channel/UCngWuivSeQ4HXyZyFhS-8FA>